

# 学術情報センターだより

Library and Information Technology Center, Nagoya Women's University

## 新図書館誕生

### 学園の『知の拠点』 ～はぐくむ図書館～として

越原 洋二郎 (学術情報センター長)

この度、越原学園は創立100年を迎えました。この節目に全学部を汐路校地に統合し、『知の拠点』として新たに図書館棟が誕生しました。

図書館棟は、1階、2階に図書館及びパソコン自習室、3階に学術情報センター窓口を設けることで様々なメディアを一括して利用できる総合情報センターとしての機能を有しています。また、館内全域で無線LANによるパソコンの利用ができ、従来の紙媒体資料と最新の電子情報を同時に使いこなすことで幅広い研究、学習ができる環境となっています。

更に、閲覧・自習のための個人席増設、図書館本来の機能としての研究・学習に集中して取り組める静粛空間を確保するとともに、グループディスカッションやプレゼンテーションなどアクティブ・ラーニングに利用可能なラーニング・コモンズ、グループ閲覧室を備え、多様な学習スタイルにも対応できる仕組となっています。

併せて、これまで2館に分割していた資料を一か所に収蔵することで全ての資料を即座に利用できる環境が実現しました。

新たな図書館は同時に利用者である学生の皆さんへ「はぐくむ図書館」としての機能を目指します。

ひとつには、“図書館がはぐくむ機能”として、学習シーンの各段階で必要な資料や情報を皆さんに提供するとともに、それらを活用し本学で得る知見や経験が確かなものになるようお手伝いをする場所です。膨大な資料や情報を十二分に使いこなすため図書館と図書館員を大いに活用してください。そして、もうひとつは“図書館をはぐくむ機能”です。新しい図書館が開館して早半年が経ちました。開館当初は、無機質な空間だった館内に利用者である学生が集い、図書を紹介や成果発表、展示などが順次加わることで、図書館に『場』としての命が吹き込まれてきました。新図書館の開館は、利用者である皆さんが図書館づくりに積極的に参加することで図書館が育っていくことを実感する機会でもありました。

創立100年を経て、学園が新たなスタートを切るなか、図書館は、皆さんにとって学園での学びの場、そして母校で学んだ思い出の場として末永く刻まれる“はぐくむ場”となるよう鋭意推進していきます。

### ◎ 目 次 ◎

巻頭言 新図書館誕生 学園の『知の拠点』 ～はぐくむ図書館～として .....	1
図書館棟施設案内 .....	2～3
ギャラリー展示紹介 .....	4
図書館でのイベント紹介 .....	4
平成27年度学術情報センター利用者アンケート 結果報告 .....	5～6
Microsoft Office 役立つ TIPS!! .....	7
お知らせ .....	8

# 図 書 館 棟



名古屋女子大学学術情報センターは平成 27 年 11 月より図書館棟 1～2 階へ移転し、新たなスタートを切りました。従来の学習環境のほか、グループワークの為の設備や、多様な用途に活用できるオープンスペースなどが新設されています。ここでは新たに生まれ変わった図書館施設について紹介します。

## 展示コーナー

読書 Diary 展示、季節ごとのテーマ展示のほか、新着図書紹介も実施しています。

## 図書館カウンター

本の貸出・返却の他、図書館の施設利用や機器貸出の受付、パソコン相談、パスワード変更などを受け付けています。

## 館内貸出機器

図書館では館内で使用できるノートパソコンを貸出しています。Word、Excel、Power Point などの基本ソフトの利用の他、館内のどこからでもインターネットにつながります。プロジェクターやホワイトボードも貸出していますので、大いに活用してください。貸出手続きは図書館カウンターで受け付けています。



## 教員採用試験学習室

小学校教員・幼稚園教諭・保育士採用試験、保育士資格試験に関する過去問題集や参考図書を豊富に取り揃えています。

## 絵本・児童書コーナー

絵本、児童書、紙芝居、大型絵本、仕掛け絵本などの資料を 8000 冊以上所蔵しています。復刻版などの珍しい資料も自由に手に取ることができます。学外実習や授業課題などで頻りに活用されています。

## 読書推進コーナー

名古屋女子大学では「名女大読書プロジェクト」として、図書館と学部が連携し全学的な読書推進活動を展開しています。こちらには、入学時に配布される「読書 Diary」に掲載されている、先生からの推薦図書があります。

## ラーニング・commons

自習やグループワーク、イベント開催などを行うことができるオープンスペースです。可動式の机と椅子、ホワイトボードが設置されていますので、目的に応じて自由にレイアウトで活用することができます。

## ギャラリー

学生の皆さんの作品や活動を展示・発表するための場所です。授業の成果発表だけではなく、クラブ活動の発表などにも利用できます。利用問合せは図書館までどうぞ！

◀ひざかけの貸出しもしています。お気軽にご利用ください！



# 施設案内



## グループ閲覧室

1階・2階にあるグループ閲覧室は、グループワークなど共同で課題やレポートに取り組む際に利用してください。可動式の椅子や机、ホワイトボードがあり、申込不要で自由に利用できます。ゼミ指導やガイダンス、授業発表の練習など、活発に利用されています。



## 国家試験学習室

管理栄養士の国家試験対策に関する参考図書や過去問題集、関連教科の資料を取り揃えています。可動式の机と椅子があり、自由に自習やグループワークをすることができます。



## AVコーナー

DVDやVHS、LDなどの視聴覚資料を複数名で利用することができます。利用の際は、図書館カウンターでの手続きが必要です。視聴覚資料は、語学学習用・映画などは1階ラーニング・commonsに、学術系資料は2階北 視聴覚資料コーナーにあります。

## 越原文庫・越原学園資料

越原文庫には前学园长越原公明先生ご遺贈のコレクションがあります。越原学園資料には学園創立者である越原春子先生自伝「もえのぼる」の他、「美濃少女：越原春子日誌」「春嵐：学園七十年史」「越原学園百年」などの学園に纏わる資料があります。どちらも学生の皆さんが自由に手に取ることのできる資料です。学園の建学の精神を学びましょう。



## コンピュータ自習室

パソコンを使った個人学習室用の自習室です。60台のパソコンがあり、開館時間内は自由に利用することができます。パソコンにより使用できるソフトが異なりますので、室内掲示の「導入ソフト座席一覧」を確認してください。パソコンを使ったグループワークを行う場合は館内貸出ノートパソコンを使ってグループ閲覧室を利用してください。  
館内貸出のノートパソコンは、図書館カウンターで貸出しています。

## 個人学習用閲覧席

1階～2階の南側フロアの壁面はつい立のある個別学習スペースとなっています。1階に36席、2階に36席あり、静かな学習環境として人気のある席です。自由に利用できる荷物かごも用意されています。





## ギャラリー展示紹介

図書館棟1階のギャラリーは、学生の皆さんの作品や活動を展示し、多くの人に発表してもらうための場所です。ピクチャーレール、スポットライト、プロジェクターを完備し皆さんの作品をより魅力的に展示できる施設となっています。学舎統合によって文学部からの展示も加わることで今後は、ますます多彩な展示が企画されています。ゼミ発表やクラブ・サークルの作品展示、活動紹介など日ごろの成果を発表する場所として活用してください。

### ◎展示 archive

#### ゼミ発表

生活学科ファッションデザインコースから、卒業制作作品の実物大ドレスが出展されました。



#### クラブ・サークル作品発表

美術部・写真部は、クラブ活動で制作・撮影した作品を展示しました。



#### ❖申し込み

本学の学生および卒業生が利用できます。

図書館カウンターで、申込書に必要事項を記入してください。展示内容は、学術情報センター Web サイトでお知らせします。

#### 短期大学部読書推進活動

短期大学部では、読書を通じて得られた知見を各学科・コースの専門を活かした方法で表現し、成果展示をしています。



### ◎ Topics

短期大学部保育学科では、瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」との交流を通して、みずほっぺを主人公とした交通安全の絵本創りに挑戦し、ギャラリー展示を行いました。

また、3月26日には瑞穂グラウンドで、手創り絵本を用いて子ども達への読み聞かせを行いました。学生の絵本や物語の読書経験が、お話し創りにも生かされ、学外地域貢献へと広がっています。手創り絵本は、今後図書館の蔵書として皆さんに公開されるほか、優秀作品は書籍化され瑞穂区内公共施設等へ配布される予定です。



## 図書館でのイベント紹介

図書館1Fの「ラーニング・commons」ではオープンスペースを利用して様々なイベントが開催されています。授業期間には外国人パートナーと英語で話ができるカンパセーションサロンが開かれ、誰でも自由に参加できます。その他、外国人パートナーが自国の文化を英語でプレゼンテーションするランチイベントや、図書館サポーター「ちえりっぷ」によるクリスマスイベント、読書感想文コンクールの表彰式など、ラーニング・commonsは学習空間だけでなく多様な用途で活用されています。



カンパセーションサロンイベント



読書感想文コンクール表彰式



図書館サポーター「ちえりっぷ」クリスマスイベント

## ◆ 平成27年度 学術情報センター利用者アンケート 結果報告 ◆

平成27年度は文学部（天白学舎）の移転と合わせて新図書館棟を設立し、図書館、PC室とも環境が大きく変わりました。利用者皆様の声をもとに一層魅力的な施設とするために、平成28年1月に新図書館棟について学生対象のアンケートを実施しました。移転の都合、例年のアンケートより実施時期が遅れ実施期間も短くなりましたが、多数の回答を頂きありがとうございました。アンケート結果と今後の改善計画について報告します。

### ◆利用者アンケート 実施要綱

実施期間：平成28年1月4日(月)～1月15日(金) ※土日除く  
 実施方法：学内PCでのオンラインアンケート  
 回答数：378名（文学部135名、家政学部151名、短期大学部91名、大学院1名）

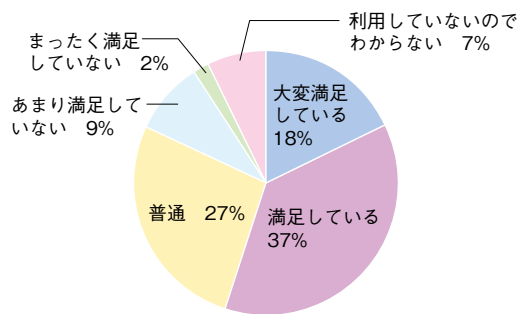


### ◆選択式設問の回答と考察

全8問の中から主な設問を抜粋して、回答結果と改善計画を示します。

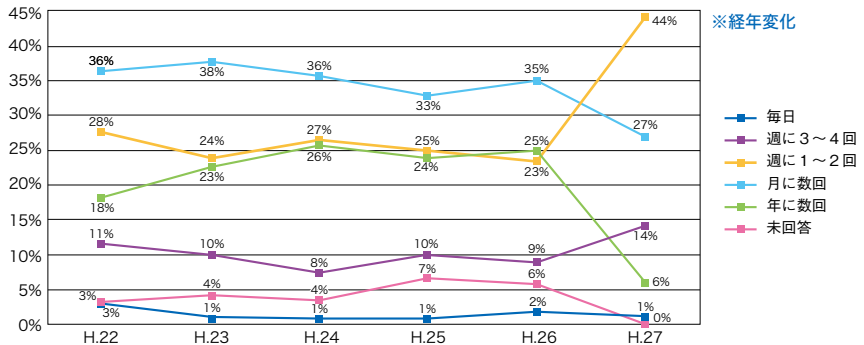
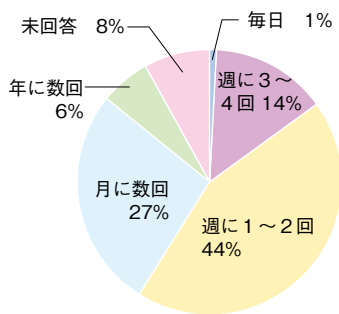
#### 設問3 新図書館、新PC自習室に満足していますか？

大変満足／満足の回答が全体の半数を占めており、職員一同喜んでおります。しかし新施設にも関わらず満足していないという回答が1割程度あったことも真摯に受け止めています。自由記述などを基に不満点を分析し、今後も改善を推進していきます。



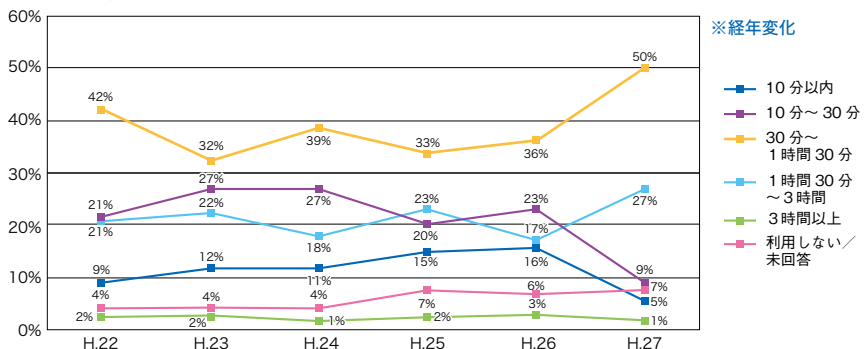
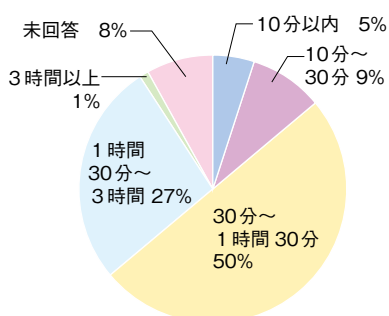
#### 設問4 利用頻度を選んでください。

週1回以上図書館を利用する学生の割合が前年より25ポイント増加しました。主な要因は、従来の情報コーナ・PCゾーンを拡大して「PC自習室」を図書館内に設置したことや、ラーニング・コモンズなど気軽に利用できる空間ができたことにあると考えています。今後も、図書／インターネットと媒体を問わない総合的な学術情報を提供し、学生皆さんの学習の手助けをしていきたいと考えています。



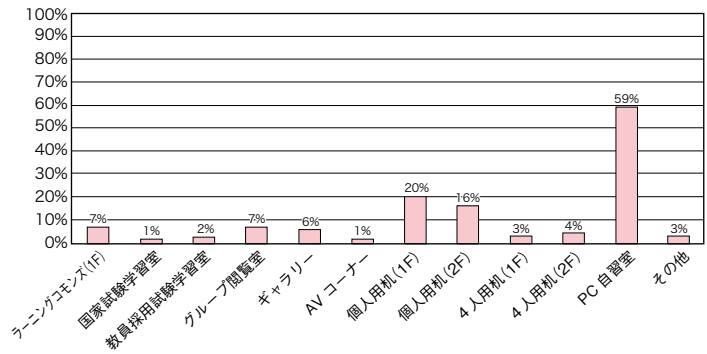
#### 設問5 1回あたりの利用時間はどのくらいですか？

30分以上利用する学生の割合が前年より22ポイント増しました。設問4同様、従来の情報コーナ・PCゾーンを拡大して「PC自習室」を図書館内に設置したことや、ラーニング・コモンズなど気軽に利用できる空間ができたことで、学生にとって“居心地の良い場所”と感じてもらえているからではないでしょうか。今後も学生の皆さんにとって良い環境を提供できるように、また利用しやすい図書館作りを目指していきます。



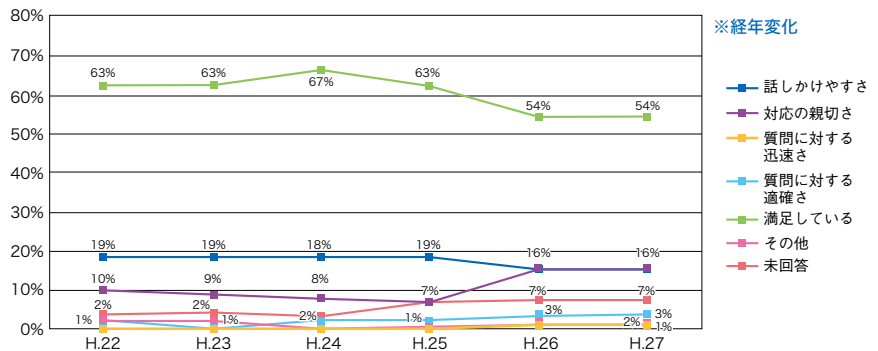
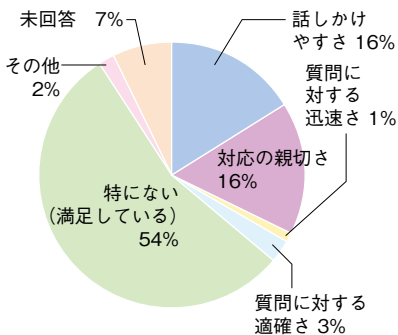
**設問6 新図書館施設でよく利用する場所やお気に入りの場所を選んでください。**

設立直後から開室した個人用机やラーニング・コモンズについては認知度が高く、開室が11月中旬で周知が遅れた国家試験学習室や教員採用試験学習室は利用率の低さが目立ちました。いずれも非常に有益な施設ですので、利用指導、学科教員への周知、オリエンテーションなどで広報を推進していきます。



**設問7 職員の対応で、特に改善が必要なものをひとつ選んでください。**

「特にない(満足している)」は前年度との変化はみられませんでしたが、その他の回答で、「職員の居場所がわからない」という声がありましたが、これについては、開館間もない時点での調査であったことが要因と思われます。引き続き、館内サインや各施設の利用案内など設備充実を進めていきます。



**❖自由記述設問の回答と考察**

自由記述では、PC室の話し声やラーニング・コモンズ等からの音、PC室のソフト構成、図書資料の探しやすさ等について意見を頂きました。これらは今後、下記計画で改善していきます。

**●各施設の用途の明確化**

新図書館棟はグループワークやPC室など様々な機能を集約しており、便利な反面、各自が適切な使い方をしないと他の学生に迷惑がかかります。例えば、声の多かった「PC室の話し声」はPCのグループ利用によるもので、このような場合「グループ閲覧室」の利用をお勧めします。このように「どのような時どのような場所を使うべきか」を明確にして、皆さんに周知するようにします。

**●PC室の開閉室の再考**

閑散期はPC自習室のみの開室としていましたが、PC演習室にしか入っていない特殊なソフトや機器もありますので、本年度は南2号館の一部のPC演習室を開室するなど検討します。

**●図書資料の探しやすさの改善**

移転直後、蔵書データの整備や案内板などの整備が追いついておらず、不便をおかけしました。随時整備を進めておりますので、よろしくお願いします。

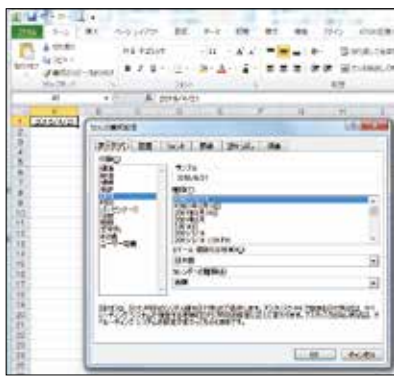


## Microsoft Office 役立つ TIPS!!

学術情報センター主催の ICT 講習会で、受講者から質問があった中から今回は EXCEL で和暦を扱う方法を紹介합니다。アメリカ生まれの EXCEL は、もともと日本の暦なんか知らないはずですが、日本語版の EXCEL では、最大限に和暦に対応しています。念のため、和暦というのは「平成」等のことです。学生の皆さんは、年齢的に生まれたときから平成だったと思いますが、さかのぼっていくと「昭和」「大正」「明治」となります。

さっそくセルに日付を入力してみましょう。

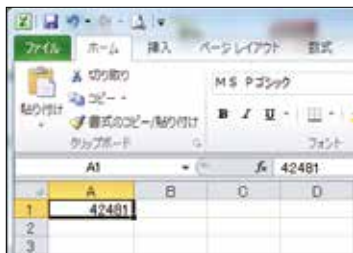
2016/4/21 と入力すると、セルには、そのまま入力されたように見えます。〔図1〕



〔図1〕

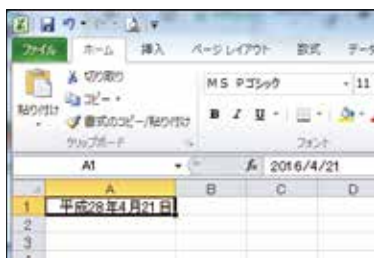
「セルの書式設定」の「分類」欄をみると「日付」という属性になっていることが分かります。〔図1〕

試しにこれを「標準」に変えてみましょう。すると今まで日付だったはずが、「42481」という数字になってしまいました。〔図2〕実は日付のセルの実態は、数字が入っていたことがこれで分かります。この数字は、1900年1月1



〔図2〕

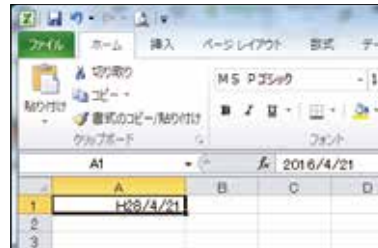
日から数えた日数ということです。2016年4月21日は、そこから数えて42,481日目と EXCEL は一瞬で計算しているようです。もはや多少嘘をつかれても分からないレベルです。というわけで、日付のセルをコピーしているうちに、変な数字になってしまった！というときは、慌てず騒がずセルの書式を「日



〔図3〕

付」にすれば「2016/4/21」と元通り日付表示されます。

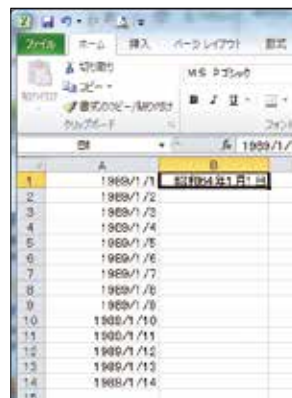
和暦を表示するには、セルの書式設定の「ユーザー定義」を選択し、「ggge"年"m"月"d"日"と入力します。〔図3〕期待通り、「平成28年4月21日」と和暦で表示されました。応用としては、これの代わりに「ge/m/d」とすると表示は「H28/4/21」とできます。〔図4〕



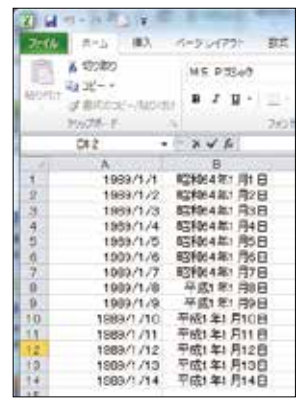
〔図4〕

最後に昭和と平成の狭間を EXCEL で覗いてみましょう。平成元年は、1989年です。1989/1/1 から1/14までセルに入力し、その横に和暦を表示し

てみます。まず、1/1のみ表示してみます。〔図5〕昭和と出ていますね。B1セルを下にコピーしてみましょう。〔図6〕



〔図5〕



〔図6〕

1989年の1月1日から1月7日は、「昭和」なんです。EXCEL は、ここまで和暦に対応しているのです。興味がわいたら、他にもいろいろな日付で試してみてください。新たな発見があるかもしれませんよ。

学術情報センターの Web サイトには、パソコンに関する様々な便利な技を紹介した参考リンクを掲載しています。操作に迷ったり使い方を調べる時などに、是非活用してください（〔学情 Web〕 →〔パソコンを使う〕 →〔参考リンク〕）。

また、Google (<http://www.google.co.jp/>) での検索も併用するとより便利になると思います。たとえば今回の和暦への変換の場合だと、「Excel 2010 和暦」で検索すると、手順を分かりやすく説明したサイトがいくつもできます。

# お知らせ

## ◎新着資料紹介

小学館創業90周年記念全集「日本美術全集」の全20巻が揃いました。縄文時代から現代まで、時を経て色褪せない日本の美術作品を紹介しており、学部・学科を問わず教養科目の参考資料やレポート作成にも活用できるビジュアル資料です。美しい図版から伝わる、COOL JAPANに魅了されてみませんか。



請求記号：708/116



請求記号：918/178

河出書房新社からは創業130周年記念企画「日本文学全集」(全30巻)が刊行中です。

思わず手にとって見たいくなる優しい6色展開の装丁に、作家・詩人である池澤夏樹が厳選した古典から現代まで、数々の日本文学の名作が収録されています。角田光代訳の「源氏物語」や川上未映子訳の「たけくらべ」など、とかく敬遠しがちな古典も現在第一線で活躍している作家の新訳で楽しむことができます。

## ◎ミニ講座



「知っているとお得！  
図書館の本の探し方」開催中！

図書館の本の並び順や探し方、効率的な資料検索の方法など、知っているようで意外と知らない図書館利用のコツについて、実際に検索画面を使ったり、館内を案内したりしてお伝えします。「図書館ガイダンスは受けたけど不安……」「もう一度ココだけ教えて欲しい」など、個別のご要望にも対応しています。平日の14時から16時の間で、ご希望に応じて開講し、所要時間は20分程度です。空き時間を活用して積極的に受講し、効率よく図書館を利用してください。

1. 開催日時 月～金曜日の授業開講日  
14:00～16:00 (所要時間20分)
2. 定員 各回1名より開催
3. 申込方法 受講希望者は図書館カウンターへ申し出てください



## ◎カンパセーションサロン開催のお知らせ

カンパセーションサロンは、様々な文化的背景を持つカンパセーション・パートナーと、英語で話ができるサロンです。図書館内のオープンスペースで気やかな英会話を楽しみながら、異文化理解を深めることができます。



### ◆予約制タイム

ラーニング・コモンズの掲示板の予約表に名前を書き込んで下さい。

- 1回15～20分。参加はひとりでもみんなと一緒にでもかまいません。
- 利用者がいない時間は予約がなくても利用できます。

### ◆フリータイム

予約なし、人数制限なしで自由に利用できます。  
※そのほか、カンパセーション・パートナーとの異文化交流会などを予定しています。ぜひ参加してください！

期間：5月9日(月)～7月8日(金) 月～金曜 10:00～16:00  
場所：図書館棟1F ラーニング・コモンズ

## ◎コンピュータ自習室・演習室の利用ルールについて

～コンピュータ自習室・演習室はみんなの場所です。  
マナーを守って気持ちよく利用しましょう～

1. 室内での飲食及び飲食物の持ち込みは禁止です
2. 携帯電話での通話は演習室外で行いましょう
3. 室内での会話やパソコンのスピーカーからの音声出力は他の利用者の迷惑になります  
(パソコンで音声を聞きたい場合は、ヘッドセットやイヤホンを使用してください)
4. コンピュータ自習室での話し声は下の階に響くので、静かに利用してください



ディスカッションは  
グループ閲覧室を  
利用しましょう！

ノート PC 利用可  
貸出は図書館カウンターまで

5. 授業時間外のプリンタ利用は、年間500ポイントの枚数制限があります。資源を大切にしましょう